

秀峰

福島県立磐城高等学校 広報紙

令和5年度 第8号

令和5年11月24日(金)発行

〒970-8026

福島県いわき市平字高月7番地

TEL 0246-23-2566

FAX 0246-23-5074

<https://iwaki-h.fcs.ed.jp/>

総合的な探究の時間「地域探究」代表者発表会（2年次）

4月から始まった地域探究では、8つの分野に分かれて地域に関わる課題を設定し、課題解決に向けた探究活動を行ってきました。各自がタブレットを用いて取組の内容をスライドにまとめ、10月16日（月）には活動グループごとに生徒全員による発表を行い、代表者が選ばれました。10月26日（木）には各代表者による全体発表会が行われ、生徒達は互いの取組に触れるとともに、地域課題について深く考える機会となったようです。

《各代表者と発表テーマ》



安島蓮 (2-1)	いわきアンダーザシー	楡田晴紀 (2-4)	海洋プラスチックごみ問題を解決するには？
小野結大 (2-4)	最速の帰宅	鈴木心彩 (2-5)	自然災害への対策考えてみませんか？
鈴木愛翔 (2-4)	食物アレルギー患者のための学校給食	加藤昊 (2-1)	人の意識に訴えかける魅力の伝達方法
百澤絆 (2-4)	病院経営から考える地域医療	佐藤樹吹 (2-7)	産業革命 in Iwaki
神山明 (2-7)	いわき市のご当地ガチャをつくらう！	ロインズ暖 (2-5)	福島県、大災害の経験から世界規模の技術革新へ
米本心優 (2-5)	いわき市の自家用車依存解消に向けて	鎌田みなみ (2-6)	全員参加型社会の実現を目指して
鈴木康太郎 (2-1)	眠れる鉄路に活路を見出す	金成煌陽 (2-2)	ごみを資源へ！？
安藤凜音 (2-7)	一人暮らし高齢者がよりよく暮らすためには	森本慶 (2-6)	働きやすい教育現場に必要なことは？ ～ICT×教育＝〇〇～

ふくしま教育週間、来校ありがとうございました

福島県では、毎年11月1日より7日までを「ふくしま教育週間」と定めています。本校でも「地域に開かれた学校づくり」の一環として、保護者や地域の方々に授業を公開し、10月31日から11月6日までに60名ほどの保護者や地域の方々に来校していただきました。ありがとうございました。また、来校された方々にはアンケートにてたくさんのご意見をいただきました。今後の教育活動に生かしてまいります。

12月の行事予定



昨年度の縫合体験の様子

- 2日（土）休日課外⑥（1・2年）、理社課外⑧（3年）
- 9日（土）理社課外⑨（3年）
- 16日（土）休日課外⑦（1・2年）、理社課外⑩（3年）
- 19日（火）全校集会 壮行会
- 20日（水）冬季休業（～1月7日）、冬季課外①（1～3年）
- 21日（木）冬季課外②（1～3年）
- 22日（金）冬季課外③（1～3年）
- 25日（月）冬季課外④（1～3年）
- 26日（火）冬季課外⑤（1～3年）
医学コース縫合体験（1年医学コース希望者）
- 27日（水）冬季課外⑥（1～3年）
- 28日（水）冬季課外⑦（3年）

